

福岡市 Well-being & SDGs 登録制度：マスター

事業者名	WeBase HAKATA
代表者名	高木 友子
所在地	福岡市博多区店屋町 5-9
市内拠点所在地	(所在地が市外の場合のみ記載) —
業種	宿泊業、飲食サービス業
電話番号	092-292-2322
ホームページ	https://we-base.jp/hakata/

Well-being 向上 に向けた取組み	多様な人材が十分に活躍できる環境を整えている。時差出勤を認めるなど、柔軟な勤務形態をとっている。育休復帰支援プランについて、事務所に掲示して周知している。人権問題やハラスメントの防止に繋がる「行動指針」「7 つの約束」を設け、入社時書類に記載してオリエンテーションを行い、全員が常に意識できるよう事務所に掲示している。定期的に、及び適時、個人面談を行い、風通しの良い職場作りに取り組んでいる。		
アンケート実施	○	アンケートの 社内共有	○

事業者名: WeBase HAKATA

カテゴリー	チェック項目	3側面該当			具体的な取組み ※150文字以内でご記入ください	関連する主なSDGs																	
		環境	社会	経済		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	
人権・労働	【ダイバーシティ経営の促進】 ・多様な人材(女性、外国人、障がい者、高齢者、性的マイノリティ等)が、十分に活躍できる環境を整えている。		○	○	・年齢や身体状況に関わらず多様な人材が活躍できる職場づくりを促進している。 ・中高年者を積極的に採用している。 ・外国人に対して、多言語表記やさしい日本語の使用、他言語対応スタッフの配置など、円滑なコミュニケーションを図るための取組みを実施している。							○		○	○								
	【多様な働き方の促進】 ・テレワーク制度の実施やフレックスタイム制、時差出勤制度を導入し柔軟な勤務形態をとっている。 ・ワークライフバランスを推進している。		○	○	・スケジュールに応じて時差出勤を認めるなど、柔軟な勤務形態をとっている。 ・治療や介護、子育てと仕事の両立を支援する制度を導入している。 ・育児復帰支援プランについて、事務所に掲示して周知している。							○		○	○								
	【人権の尊重】 ・ハラスメントの防止など人権が尊重された職場づくりのため、ルールが定められ、教育・相談体制が整備されている。		○	○	・ハラスメントに対する相談窓口を設置している。 ・人権問題やハラスメントの防止に繋がる「行動指針」「7つの約束」を設け、入社時書類に記載してオリエンテーションを行い、全員が常に意識できるよう事務所に掲示している。								○		○	○						○	
	【従業員の心と体の健康への配慮】 ・長時間労働の是正に取り組んでいる。 ・従業員のメンタルヘルスを良い環境で維持できるように対策に取り組んでいる。 ・従業員への健康投資による生産性の向上等に取り組んでいる。			○	○	・長時間労働を是正するための具体的な取組みを行っている。 ・定期的に、及び適時、個人面談を行い、風通しの良い職場作りに取り組んでいる。 ・従業員の体調に配慮したシフト構成を心掛けている。 ・不妊治療と仕事の両立支援を行っている。							○		○								
	【人材育成】 ・従業員に適切な能力開発、教育訓練の機会を提供している。 ・職場体験やインターンシップの受入れ等、職業の学びの場を提供している。			○	○	・研修の受講を奨励している。 ・若手や中途採用従業員向けに、レクチャー体制と研修進捗確認リストを整備している。								○	○								
環境	【廃棄物・有害化学物質の管理、3Rの推進】 ・廃棄物・有害化学物質の管理を適切に行い、また削減に努めている。 ・リデュース、リユース、リサイクルの推進を行っている。	○	○	○	・古紙、金属缶、ガラスびん、プラスチック、電池等について、分別回収ボックスの適正配置等により、ごみの分別を徹底している。・ラウンジにおいて、使い捨て容器での飲食提供は行っていない。・従業員のマイバッグやマイボトルの利用を推進している。							○					○	○		○			
	【温室効果ガスの排出削減】 ・省エネルギーや再生可能エネルギーの利活用など、温室効果ガスの排出削減に取り組んでいる。	○		○	・福岡市の「省エネ最適化診断」を行い、結果を活用している。 ・福岡市の「福岡型サステナブルツーリズム」推進に参画し、CO2排出量を可視化している。・冷暖房の使用抑制など、エネルギーの効率的な利用を行っている。・LED照明を導入している。・社員に公共交通機関による移動を呼び掛けている。										○			○	○				
環境	【生物多様性、天然資源への配慮】 ・自社活動が生物多様性或生態系にどのような影響を与えるか確認して、持続可能な活動となるよう取り組んでいる。 ・天然資源の持続的利用に配慮した調達を行っている。	○		○	・ラウンジに食器類を設置して紙皿や割り箸の使用を抑制し、ごみ削減に繋げている。・飲食物を過剰に提供せず、廃棄を極限まで減らす努力をしている。個包装で提供せず、プラごみを削減している。・アメニティ設置は最小限に、販売は生物多様に配慮した物の選択を推進している。・社内では裏紙利用を徹底している。								○				○	○	○	○			
	【水資源の有効活用】 ・自社の水の利用状況を適切に管理し、水の有効利用や節水に努めている。	○			・従業員への節水の呼びかけや、ゲストが使用するシャワー室に節水型機器を設置するなどして、節水に努めている。 ・連泊者のベッドメイクは、自動的に毎日行うのではなく、希望申告制(長期滞在者は4日に1度は必須)にしている。									○									
製品・サービス	【製品・サービスの安全性】 ・自社の製品・サービスの安全性や品質を確保するための仕組みを構築している。		○	○	・館内設備、サービス使用時に想定されるリスクの洗い出しと対策を実施している。 ・提供するサービスの質を確保するため、クチコミの反映やアンケートの実施などにより顧客の意見を聞いている。							○						○					
	【社会課題解決】 ・社会課題の解決を意識した事業運営に取り組んでいる。 ・地域、大学、NPO、行政など多様な主体とのパートナーシップにより、社会課題を解決する製品・サービスの開発・展開に取り組んでいる。	○	○	○	・自社の事業がどのような社会課題の解決に繋がるかを意識して事業を推進している。 ・子ども、高齢者、障がい者、外国人など、誰もが使いやすいよう配慮したサービスを提供している。 ・福岡県の「ユニバーサルツーリズム」アドバイザー派遣による研修を受け、遂行している。	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
公正な事業慣行・組織体制	【個人情報保護】 ・個人情報を適切に管理している。			○	・個人情報などの保護に関する方針を策定している。 ・社内研修を行い、情報管理のルールを周知徹底している。 ・情報システムへのセキュリティ対策を施している。																	○	
	【法令遵守】 ・法令遵守の考え方が社内に浸透し、法令を確実に遵守する体制・仕組みが整備されている。			○	・法令遵守の重要性を従業員に発信している。 ・法令遵守が確実に行われるよう、体制・仕組み・ルールを整備している。																	○	
	【内部管理体制】 ・経営理念及び経営目標の社内への共有が行われている。				○	・経営理念を明文化している。 ・経営者が理念を持ち、適時、経営理念・経営目標を社員に説明し、共有している。									○	○						○	
	【事業継続、事業承継】 ・事故や災害などの発生における事業継続計画を立案している。 ・事業承継に関する検討・対策を行っている。	○	○	○	・緊急時の対応マニュアルを作成し、日頃から意識的に確認を行い、全体での訓練を年2回実施している。 ・緊急連絡網を作成し、緊急時の連絡体制を整備している。 ・後継者の指導・育成に取り組んでいる。												○		○			○	